

## 平成 30 (2018) 年度事業計画

### 【事業方針】

私たちは「賑わいのある創造性豊かなまちづくりにより、多くの人が参画できるしくみを提案する」というミッションに基づき、地域住民の参画を促進し、行政と地域住民の協働によるコミュニティづくりを行っていきます。

また当団体は、各地域づくり協議会の事業の活性化を支えながら、ノウハウの共有、課題の共有、各地域づくり協議会の特色をしっかりと共有しながら事業を進めていきます。

今年度の重点課題は、

- 1、コミュニティセンター同士の事業連携や他の市民団体、NPO とコミュニティセンターの事業連携を作り出し、予算と人材の効率的な配分を行う。
- 2、各地域づくり協議会の優れたノウハウやしくみをお互いに学び合う場を積極的に作り出す（ノウハウの公開、マニュアル化）。事例の共有を通じた各地域づくり協議会の活動の活性化を促す。
- 3、NIVO 事務局を中心に地域課題の数値化を積極的に行い、活動の「見える化」を進め、地域住民や行政などの、利害関係者への説明責任を果たすとともに、地域内外の民間団体の事業参画を促していく。
- 4、NIVO 組織内の連携を強化するため、事務局長が月 1 回をめぐりに各コミュニティセンターを訪問することにより、課題の共有を進め、理事等とも協議しながら組織的な対応を行っていく。役職員が役割分担をしながら課題の解決に向けて活動していく。
- 5、NIVO 職員同士が、情報共有（事業や会計システムの統一）や問題解決（特に、時間外労働解消のための施策）に寄与しながら緊張感をもって将来、NIVO 自体が存在し得るために情報交換会を開催します。

事業名	事業内容 (頻度)	方法 (行為目標)	成果目標
1 会津坂下町まちづくりセンターの運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 毎週 5 日、年末年始、夏期休業を除く</li> <li>9:00~18:00</li> <li>・ 会議室の提供</li> <li>・ 印刷、コピー等の事務</li> <li>・ 用品の貸与など</li> <li>・ 組織運営への相談、助言</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ スタッフ 2 名で対応。必要に応じて理事や外部からのアドバイザーを招いての事業推進。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用者目標 3,300 人 (+200 名)</li> <li>・ 利用事業団体 (賛助会員) 55 団体 (+5)</li> <li>・ コピー等増収益</li> </ul>
2 ボランティア活動の普及、啓発及び推進に関する事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ スノーパトロール事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ スタッフ 2 名で対応。必要に応じて理事や外部からのアドバイザーを招いての事業推進。</li> <li>・ 坂下地区地域づくり協議会・子ども見守り隊との協力体制推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 除雪ボランティア事業を継続する。</li> <li>・ 参加者目標 (50 人)</li> <li>・ 連携参加団体 10 団体</li> </ul>
3 市民活動に関する相談及び活動促進のための調整並びに人材育成事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市民活動組織の調査、究、マッチング</li> <li>・ セミナー、講演会等を開催しての人材育成</li> <li>・ 市民活動への啓発</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ スタッフ 2 名で対応。必要に応じて理事や外部からのアドバイザーを招いての事業推進。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 行政との共催でのボランティア募集プログラムの実施</li> <li>・ ボランティアの参加者</li> </ul>
4 市民活動に関する情報の収集と提供及び情報発信に関する支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ホームページ、フェイスブックを通じての情報の受発信</li> <li>・ 広報誌「きいてくなんしょ」の発行</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ スタッフ 2 名で対応。必要に応じて理事や外部からのアドバイザーを招いての事業推進。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ホームページ閲覧数目標 (毎日 50)、フェイスブックは週 1 回程度更新する。</li> <li>・ フェイスブックの「いいね」1,000 人</li> <li>・ 広報誌は月 1 回発行する。(PDF) 化</li> </ul>
5 町づくりの推進に寄与する活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各地区コミュニティセンターに事務局長及び事務局員を配置し、コミュニティセンターの事業コーディネートを行いながら各地区地域づくり協議会の地域づくり計画に則った運営及び事業推進とコ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事務局長、事務局員 11 名で対応。</li> <li>・ 各地域づくり協議会内部の課題の共有</li> <li>・ 事務局員を中心に、各地域の課題の数値化を図る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 8 館合同事業の推進 今年度も実施の予定</li> <li>・ 各地域づくり協議会の優れたノウハウやしくみを、お互いに学び合う場を積極的に作り出す。</li> </ul>

	<p>コミュニティの活性化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の見直しをはかる。持続する事業と他の地域との共催事業。担い手の参加者の少ないイベントを見直す</li> <li>・さくらオーナー会事務局</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者いきがい事業と安全安心・防災関連事業の推奨</li> <li>・さくらオーナー会の運営委員会を設立する。</li> </ul>
6 青少年の体験活動の推進及び健全育成に関する事業、社会教育および生涯学習の普及啓発並びに推進に関する事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会津坂下町青少年育成町民会議並びに地区育成会、育成事業及び社会教育、生涯学習事業を連携させた事業の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタッフ2名で対応。必要に応じて理事や外部からのアドバイザーを招いての事業推進。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協働のまちづくり推進事業審査員3名輩出</li> <li>・チャレンジインターンシップ受入団体としてのメンター活動</li> </ul>
7 公益活動組織の設立運営・活動に関する支援事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・政策提案にかかる事業</li> <li>・社会企業の設立支援事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会企業設立支援事業(マネジメント相談会の実施)</li> <li>・活動団体事務支援</li> <li>・町内市民団体の調査・研究の結果、課題整理</li> <li>・会津坂下町国際交流協会、NPO 法人 I T サポートあいづの事務支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタッフ2名で対応。必要に応じて理事や外部からのアドバイザーを招いての事業推進。</li> <li>・行政にお願いするのではなく、主体的に課題解決の担い手になってゆく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・NPO 設立・運営に関する相談業務</li> <li>・NPO 同士の事業連携3つ以上つくる</li> </ul>